

発行/印刷
 社会福祉法人 正清会
 賀宝の里白松苑
 山口市佐山 158
 TEL 083-988-2555

台風一過、きれいな虹の橋がかかりました。台風の忘れ物でしょうか。

2014-11-01 第73号

11月のかがほ

- 2日 《おでかけ》 佐山地区ふるさとまつり
佐山発「C級グルメ」調理室が参戦！
- 3日 《移動美容室》カンテック
- 11日 《ボランティア》ダーナ奉仕作業
浄土真宗本願寺派山口南組仏教婦人会
- 13日 《定例ボランティア》詩吟の会
『桜諷流』藤野明子先生ほか
- 15日 《定例ボランティア》カラオケの会
『ひまわり会』伊藤知子様ほか
- 18日 《定例ボランティア》うたりハの会
『生田音楽教室』生田尚子先生
- 20日 《定例ボランティア》茶道の会
『みどり会』本永敦子先生ほか

買物やもみじ狩りに随時おでかけ予定
 予定は変更することがあります。

た。前の田んぼの稲刈りも終わり、冬の足音も聞こえてきそうです。



今回は賀宝の里の秋の日常をご紹介します。柿の実がきれいに色づきまし

かがほの
秋



地元農家から早速、おいしい新米が届きました。やまぶきユニットのAさんは、ごはんをつぐ職員を見て「ワシもおにぎり作れるぞ！」と炊飯器の前へ。綺麗なものに仕上がりました。



Cさんは職員の業務用のパソコンをちよつと拝借。「いやあ、ずいぶん前の事やから忘れた。」と言いつつ、さすが元事務長のパソコンはお手のものでした。できあがった書類を見せていただけたのですが、職員も思わず赤面！奥様への感謝の気持ちで綴られたラブレター、うらやましく思う独身職員でした。



ぼたんユニットのBさんは、職員の秋物ファッションを厳しくチェック。「ちよつと、あんた。その服よく見せて！」「莫大ええね。」「よくにあつとる。」と言つて下さいました。職員はいつもドキドキです。



もえぎユニットのEさんは、一日の仕事を終え、「さようなら、また明日」と思わず抱きつくと、笑顔で優しく頭を撫でて気遣ってくださいました。



るりユニットのDさんは、今日はお孫さんの結婚式。写真は付き添いで緊張しまくっている、るり新リーダーと天然パームの相談員です。



はっぴいデイ



食後のいつもの光景です。「今日のご飯も美味しかったねえ、無事にお昼も終えたねえ、ありがたいねえ」とお話しされています。職員も時々仲間に入れてもらっています。



書道シンガー

友近890(やっくん)

ライブ 10/8



満員御礼

たくさんのご来場ありがとうございました!
10/9 YABで放送
されました!



大盛況!

新任職員の増田(左)と藤谷(右)です。だいぶ笑顔がサマになってきました。どうぞよろしくお願ひいたします!

〒754-0894 山口県山口市佐山158番地
(国道2号線バイパス・原条ICより南へ車で2分)
ホームページ: <http://www.hakusyoen.jp>

《 尊厳・敬愛・和 》
社会福祉法人 正清会
賀宝の里白松苑

TEL: 083(988)2555(代)
FAX: 083(988)2552
Eメール: kagaho@hakusyoen.jp

個室ユニット型(全室個室)ホーム

ずっと普通に「喜らす」。

●特別養護老人ホーム

ぼたん りん やまぶき

いつ来ても、私の「住まい」。

●ショートステイ

ショートステイ専用ユニット もえぎ (介護予防対応)

土曜日&祝日も営業!

「自分の事」のように親身な対応。

●デイサービス

(介護予防対応)

つれづれ

仕事が終わりに、真つ暗な帰り道。ふと賀宝の里に目をやると、オレンジ色に輝く窓の灯が、まるで大きな船のようだ。利用者様と共に往く人生の船旅に乾杯。
(調理員 岡村寿子)

美庵女。私が男なら、一瞬で惚れる。一見清楚で知的。彼女の的確なアドバイスを求めて長い行列がでさるが、時にバツサリ斬られるので、要注意。ヤンキーの茶に結婚したダンナさまからは、まーちゃんと呼ばれる。小野田サンパリーに毎週出没する。(中尾亮子)

デイサービス介護員

真弓 渡邊

